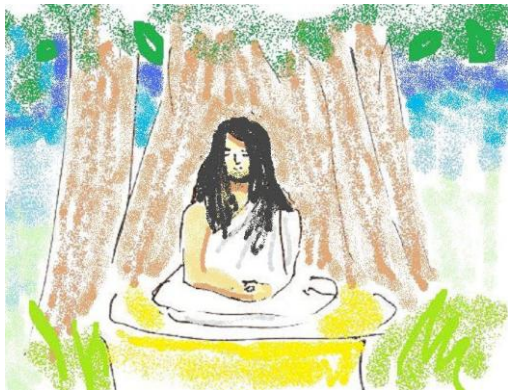




Buddha Boy

# Dharma Sangha

ダルマ・サンガが生まれた時の名前はラム・バンジャンでした。世界平和の為に六年間、瞑想しています。今年最後の一年です。彼は、飲むことも食べることもせず、瞑想し続けているそうです。



1990年4月9日、ダルマ・サンガはネパールのバラ地区にあるラタンプリという小さな村で生まれました。お釈迦様が生まれたルンビニから、そう遠くない場所にあります。



ダル

マ・サンガの両親は農家です。お母さんは12歳で結婚しました。彼女には五人の息子と、四人の娘がいます。ダルマ・サンガは、三男です。彼のお母さんの名前は、マヤ・デヴィ。お釈迦様のお母さんと同じ名前です。ダルマ・サンガを身ごもっていた時は、肉を



口にすると気分が悪くなったといいます。

ダルマ・サンガも肉を食べる事が出来ません。幼い時から度々家から居なくなることがありました。彼は菩提樹を眺めたり瞑想したり、仏教の本を読んだりしている時が一番幸せそうでした。



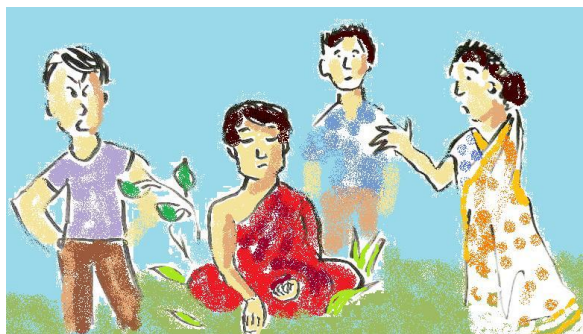
まだ子供だったダルマ・サンガはほかの8人の修行僧と一緒に修行をしました。彼は修行僧になった時、髪の毛を切ることを拒みしました。



2005年5月16日彼は家から消えました。わずか15歳でした。



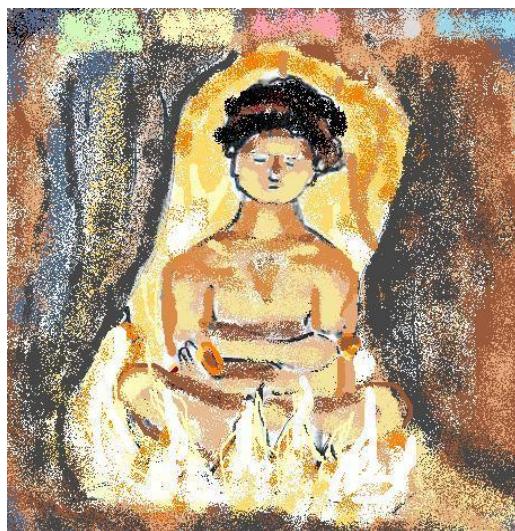
お母さんは村の人々とともに彼を探しました。近所の男の子がダルマ・サンガが近くの川で水浴びしているところを見つけました。彼の家族は彼を見張ることにしました。彼の兄弟が彼のそばにいきました。ダルマ・サンガは弟にお釈迦様の絵と数珠、ラマの衣、米と水を持って来るようお願いしました。そして彼は座禅を組み、瞑想に入り、内観を始めました。



村の人々が来て、彼に、「そんなばかなまねはやめて、家に帰りなさい。」と言いました。村の人々は、彼が病気になるか頭がおかしくなっているのではないかと考えていました。ダルマ・サンガの兄が彼に触ると、彼の体は熱くなっていて、肌も赤くなっていました。ダルマ・サンガは、「私を放っておいてください。さもなくば、誰かが死ぬかもしれません。」と言いました。「六年間瞑想します。」そして、彼は森へ瞑想に良い場所を探しに行き、兄と村の人々はそんな彼について行きました。



ダルマ・サンガは家族に「どんなことがあっても瞑想し続けなければいけない。」と言いました。ダルマ・サンガは自分の瞑想するための場所に線を引き、親族や村の人々がそこに柵を立てました。人々は柵のまわりに群がってきました。彼を見ていた人々は彼が飲まず食わずで席も立たずに瞑想しているとされました。そして、ディスカバリーチャンネルが「神の力を持った少年」というドキュメンタリーを作ったところ、ダルマ・サンガは世界に知られるようになりました。



2007年10月に祝福祭をあげました。そして、2008年11月に再び祝福祭をあげたとき、2週間で40万人の巡礼者がジャングルに6キロに渡って行列をつくりました。



ダルマ・サンガは、6年間の瞑想が終わった後、建設中の禅堂で法を教える予定です。



彼によると、「人々の多くは苦しみから逃れたいと思っています。また、いつか病気になって死ぬということを考えないようにしています。人々は自分にいづれ何が起こるかを想像しないようにするため、物質社会へ逃れようとしています。」



瞑想は感覚や感情に焦点をあわせず、瞑想し続けると、感覚や感情に対する理解が広がります。自分の周りにあるものに対し、意識を払い、自分の意識に制限がないということに気づきます。私たちはみんな同じ心の一部です。ダルマ・サンガはそれを「パラムアットマ」と呼びます。

パラムアットマを理解すると、自分の意識が無限であるということに気づき、私たちは他の人々の感情や感覚を距離にかかわらず認識できるようになります。



それはインターネットのようです。同じように、私たちがパラムアットマを理解すると、他の生き物に対しても同じような気持ちを抱くことができるようになります。なぜなら、生き物は自分的一部分だと理解できるようになるからです。ダルマ・サンガはこの慈愛をつくることを「マイトリー・パワナ」と呼びます。」

この意識によって、ひとが罪を犯せなくなり、自然に



平和な状態をひきよめます。 たった十人の意識を変える事で、この十人はさらに十人ずつを変え、その百人はまた十人ずつを変え、そして全世界の意識は変わって行くでしょう。彼はこれらの事をキャンドルにたとえています。つけられたキャンドルの炎は他のキャンドルに火をつけます。こうして彼の瞑想は平和のキャンドルに火をつけます。



人々は益々菩提樹の下に座っているこの不思議な少年を見て、深く感動しています。きっとパラムアットマの意識と彼が送っているマイトリー・パワナは世界の人々の心に届いているでしょう。



© 2010 Bodhi Shraavan Dharma Sangha

[Paldendorje.com](http://Paldendorje.com)

[eTapasvi.com](http://eTapasvi.com)

You Tube: KhenpoDarma

Ram Bomjon/Palden Dorje Google Group

Contact: [chakrabalance@gmail.com](mailto:chakrabalance@gmail.com)